

ラスト・オブ・イングランド (1987)

THE LAST OF ENGLAND

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 イギリス
色彩 Color
時間 87分
初公開日 1988/07/18
公開情報 アップリンク

【解説】
D・ジャーマンの非常に私的な映像詩で、大英帝国の終焉ということをテーマに、暗く破壊的なイメージが幾重にも交錯して、不思議と酔わせる作品だが、劇場の座席にじっと座って観るという関わり方をする映画ではないように思う。アンビエントな環境ビデオの代わりに、音を絞ってクラブなどのモニターにかける。そういう消費のされかたが似つかわしいだろう。そして、サブリミナルな効果をそこにいる人たちに与える……。廃墟、回廊の中の花火、舟で河を往く人々（手には松明）、覆面のテロリストたち、焚き火を囲む難民の群れ、絵の中の聖人と交わろうという半裸の男……。そんな映像の中にヒトラーの演説などSEも含めたS・ターナーによるデザインのサウンド・コラージュが被さる。そして、ときおり顔を覗かす、ジャーマンの父母や祖母によって撮影されたという、のどかなホーム・ムービーの光景が、死のイメージの中で、生きることへの郷愁をかきたてる。

【クレジット】

監督	デレク・ジャーマン	Derek Jarman
製作	ジェームズ・マッケイ	James Mackay
	ドン・ボイド	Don Boyd
撮影	デレク・ジャーマン	Derek Jarman
	クリストファー・ヒューズ	
	クリス・ヴァン・エヴァンス	
	リチャード・ヘスロプ	
音楽	サイモン・ターナー	Simon Turner
	アンディ・ギル	
	ハヨ・トンプソン	
	アルバート・オーリン	
	バリー・アダムソン	Barry Adamson
	エル・ティト	
主題歌	マリアンヌ・フェイスフル	Marianne Faithfull
出演	ティルダ・スウィント	Tilda Swinton
	スペンサー・レイ	Spencer Leigh
	スプリング	
	ジョン・フィリップス	John Phillips
	ナイジェル・テリー	Nigel Terry